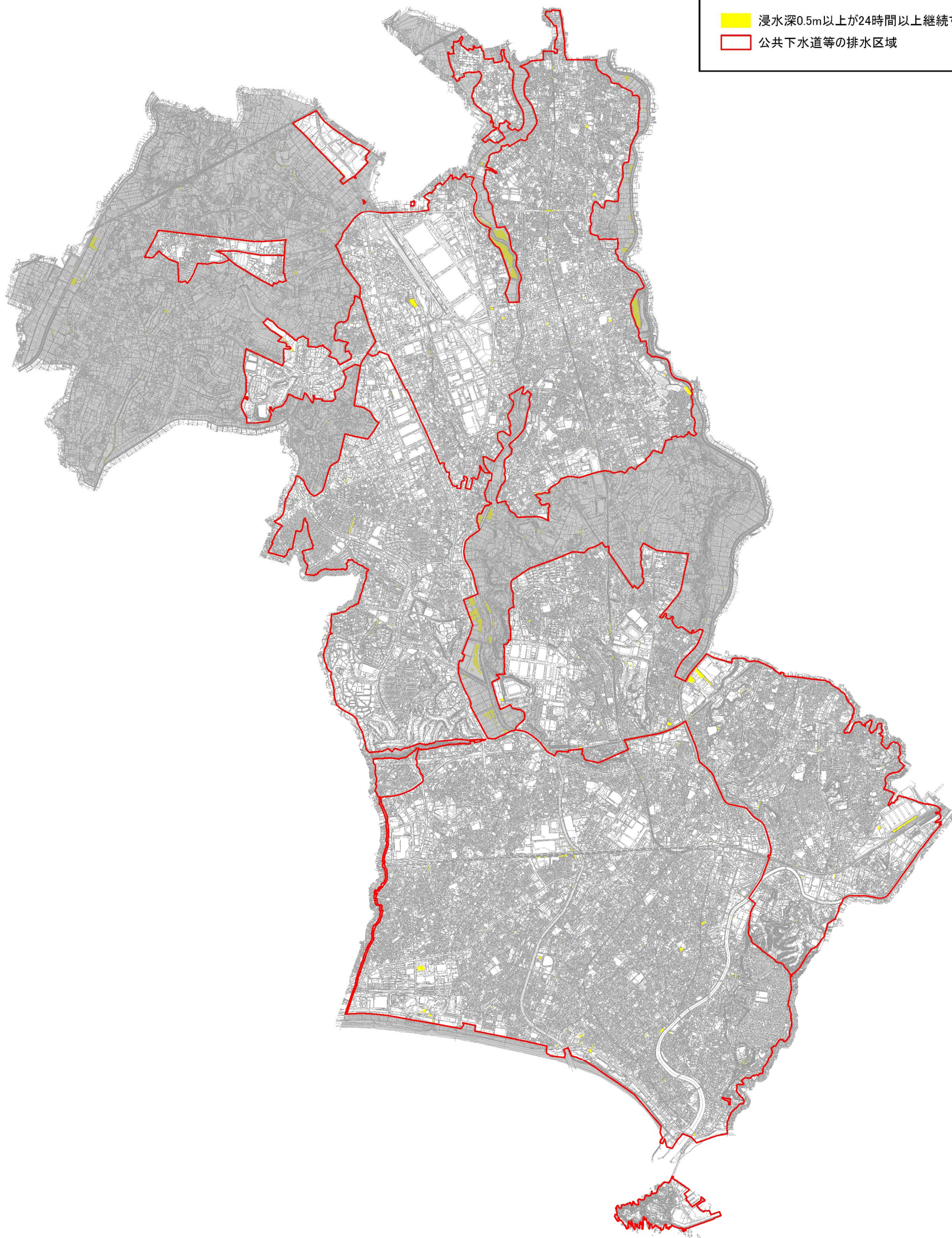


雨水出水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨：浸水継続時間)



- 浸水深0.5m以上が24時間以上継続する地域
- 公共下水道等の排水区域

1. 説明文

- この図は、藤沢市内に置いて、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が発生した場合に、0.5m以上の浸水が継続する時間を表した図面です。
- この図は令和4年3月末時点の藤沢市公共下水道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨（1時間雨量153mm）により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより想定したものです。
- この図において、水防法第14条の2第2項第3号及び第4号の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道等の排水区域（赤枠）のうち浸水が想定される区域（着色部）で示しています。
- 川が氾濫した場合、または土地利用や雨の降り方などによっては、着色されていない地域で浸水が発生するなど、実際の浸水状況と異なる場合があります。
- 藤沢市公共下水道により雨水を排水していない区域（計画外区域）は、図面では灰色で着色しています。

2. 基本事項

- 作成主体：藤沢市
- 指定年月日：2025年（令和7年）2月14日
- 告示番号：藤沢市告示47号
- 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
- 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間雨量 153mm）

3. 備考

- シミュレーション実施に当たっては、指定の前提となる降雨を超える規模の降雨、津波・高潮・洪水（河川の破堤や越水）による氾濫等を考慮していませんので、この図での想定を超える浸水が発生する可能性があります。
- 下水道台帳を基に下水道管をモデル化し浸水シミュレーションを行っておりますが、浸水想定については現実と異なる場合があります。
- 浸水深を算出するために用いている地盤の高さは、神奈川県承認を受けたデータ（令3関公第468号の航空測量データ）を使用しました。（神奈川県環境農政局緑政部森林再生課長、令和4年度森第1550号）。
- 背景図は令和2年度都市計画基礎調査時に作成した地図を用いています。それ以降の開発行為など様々な事業により建物、道路の配置が変わった場合、本想定と乖離がある場合があります。